事例No.	2754
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	岐阜県地歌舞伎保存振興協議会

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・地域運営組織 ・人材確保・育成

事例種類	地域資源の活用

事例内容・タイトル

岐阜県を代表する地域文化資源「地歌舞伎」の
保存と振興～伝統文化の継承と地域活性化～

出典

令和３年度ふるさとづくり大賞事例集



ふるさとづくり大賞 ―団体表彰―

岐阜県を代表する地域文化資源「地歌舞伎」の
保存と振興～伝統文化の継承と地域活性化～

岐阜県地歌舞伎（じかぶき）保存振興協議会



取組の概要

全国で活動を続ける 200 余の保存団体のうち、岐阜県には 30 を超える保存団体が存在。現存する9棟の芝居小屋をはじめ、毎年各地で各保存団体の定期公演が開催されるなど、岐阜県は日本一地歌舞伎が盛んな地。こうした地域に根付く伝統文化を後世に伝えるとともに、その魅力を発信するため、平成6年に 27 の地歌舞伎保存団体（以下、「保存会」という。）で構成する岐阜県地歌舞伎保存振興協議会を設立。具体的な活動としては、地歌舞伎伝承教室を通じた次世代を担う人材育成、飛騨・美濃歌舞伎大会などを通じた「岐阜の地歌舞伎」の魅力発信などに取り組む。

取組のプロセス

1994年～ きっかけ
県内の地歌舞伎保存団体による「岐阜県地歌舞伎保存振興協議会」が設立

- 各保存会が継承する伝統芸能を県民に広く公開する機会の創出

1994年～ 飛騨・美濃歌舞伎大会の開催
- 毎年１回、保存会が所属する市町村にて加盟団体が上演
- 「岐阜の地歌舞伎」の魅力を県下のみならず全国に発信

- 保存会相互の技量向上
- 後継者育成

岐阜県による支援

1994年～ 地歌舞伎伝承教室の開催支援
- 各保存会が実施する伝承教室（地方伝承教室・立方伝承教室・親子歌舞伎教室）を支援

- 新たな地歌舞伎ファンの開拓・確保

2016年～ 特別公演の調整と開催協力
- ぎふ清流文化プラザにおいて特別公演（地歌舞伎推進プログラム）の調整



- 地歌舞伎の魅力を世界へ発信する機会の創出の調整・協力

2018年 岐阜の地歌舞伎ヨーロッパ公演開催協力
- 仏・西公演の出演団体や演目の選定の調整、展示等の協力



2020年～2021年 清流の国ぎふ 2020 地歌舞伎勢揃い公演の調整と開催協力
- 県内保存会が期間中順次演目を披露するリレー公演の出演団体調整等に尽力



今後の展望
- **地歌舞伎の保存、伝承を推し進めるため、指導者や後継者の育成**
- **地域文化の魅力発信による地域活性化**

DATA

事例名：『岐阜県を代表する地域文化資源「地歌舞伎」の保存と振興
～伝統文化の継承と地域活性化～』
岐阜県地歌舞伎保存振興協議会
所在地：岐阜県瑞浪市明世町山野内 1-47
連絡先：TEL 0572-68-7710
FAX 0572-66-1122

